

グリーン物流パートナーシップ会議国土交通大臣賞の受賞について

平成18年12月13日

平成17年度のグリーン物流パートナーシップ会議モデル事業として認定された「スーパーグリーン・シャトル列車（愛称名：みどり号）」の事業が、12月19日開催の「第5回グリーン物流パートナーシップ会議」において、国土交通大臣から平成18年交通関係環境保全優良事業者等の表彰を受けることになりました。

1．表彰概要

物流分野における地球温暖化対策に顕著な功績があった取り組みを行った業者に対して、その功績を表彰することにより、事業者の自主的な取り組み意欲を高めるとともにグリーン物流の普及拡大による国民の環境への意識向上を図ることを目的に今年度から創設されたもので、表彰対象は平成17年度グリーン物流パートナーシップ会議モデル事業（21事業）の中から、優良事業1件に対して表彰するものです。

2．表彰式

第5回グリーン物流パートナーシップ会議において表彰式が行われます。

- (1)日 時 平成18年12月19日（火） 14時～16時
- (2)場 所 経団連ホール（経団連会館14階）
- (3)その他 表彰式後に全国通運連盟の星野理事長より事例紹介を行います。

3．スーパーグリーン・シャトル列車（愛称名：みどり号）の概要

(1)開発の経緯

グリーン物流パートナーシップ会議のモデル事業として、国から補助金を受けて、（社）全国通運連盟と共同で取り組みを行ったもので、日本通運株式会社及び全国通運株式会社の利用です。

(2)運転開始日 平成18年3月20日から（土休日運休）

(3)運転区間及び運転本数

東京貨物ターミナル駅～安治川口駅間で1日1往復

(4)最近の輸送実績（1列車当り31フィートコンテナ20個積載）
約9割の積載

(5)年間CO₂排出削減量 6,100トン